



TWINBIRD

I R 説明資料

2019年5月 東証二部：6897

1. 会社概要
2. 業績推移
3. 成長戦略
4. 経営目標数値
5. CSR活動

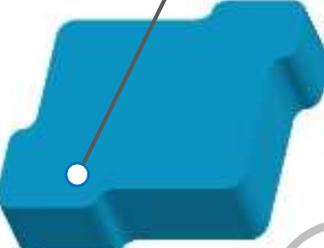
1. 会社概要

社名	ツインバード工業 株式会社
創業	1951年
設立	1962年
本店所在地	新潟県燕市
業種	ライフスタイル家電製品等 製造販売
資本金	17億4240万円 (2019年 2月期 連結)
売上高	116億円 (2019年 2月期 連結)
決算期	2月
従業員数	303名 (2019年 2月)
上場市場	東証 二部 (証券コード:6897)

TSUBAME-SANJO
新潟本社



SAPPORO
札幌出張所



TOKYO
東京支社



FUKUOKA
福岡営業所

SHENZHEN
中国販売 子会社
双鳥電器 (深圳市)



OSAKA
大阪支店

NAGOYA
名古屋営業所

企画販売子会社
メインツ
MAINTS

経営理念 会社が最も大切にしている志

- 1 感動と快適さを提供する商品の開発
- 2 相互信頼を通じた豊かな関係づくり
- 3 快活な職場づくりへの参画と社会の発展への寄与
- 4 自己の成長と豊かな生活の実現

中期ビジョン 5年後に目指すべき将来像

家電製品を通じて

お客様の健康と笑顔を創造するために

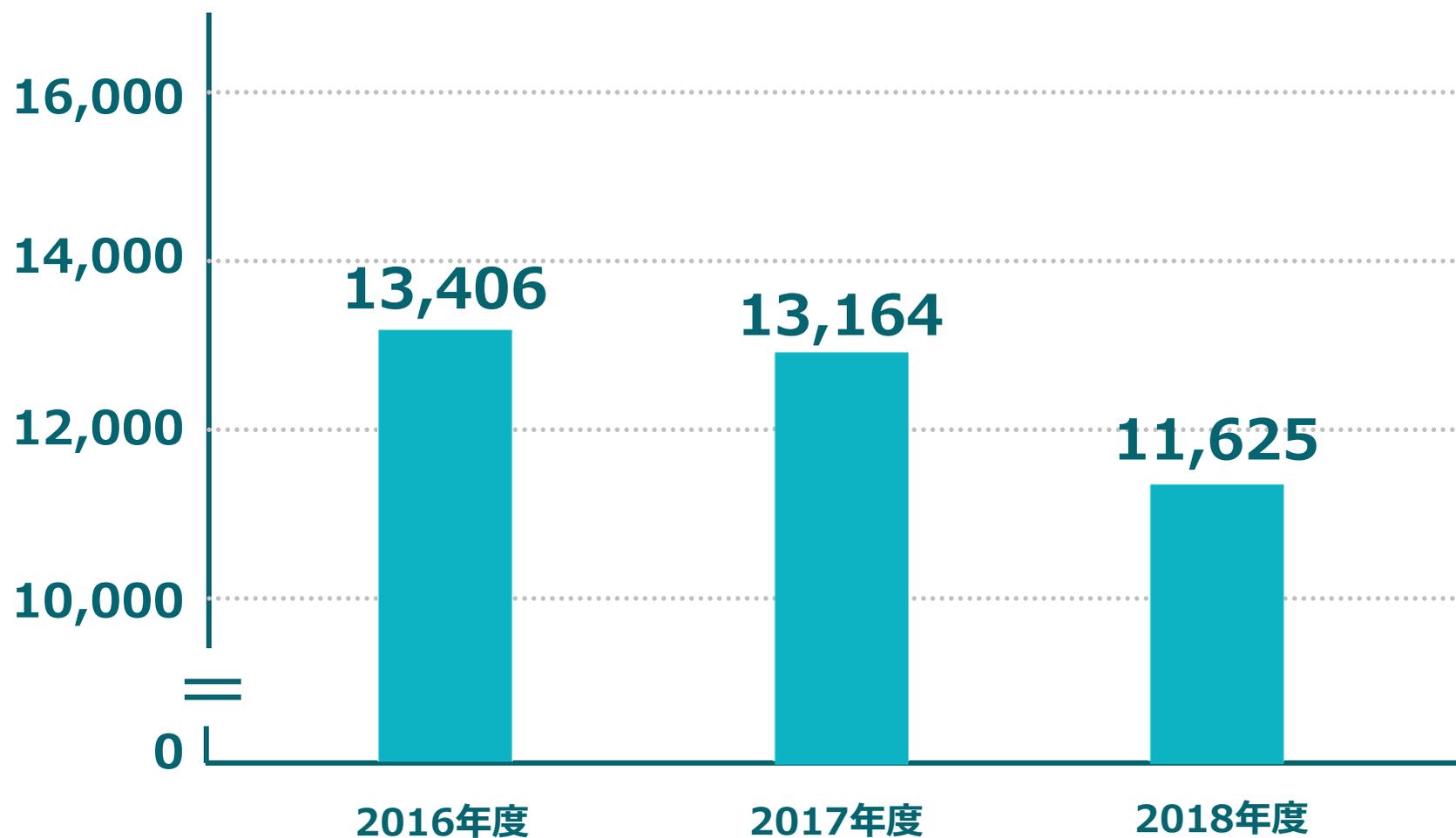
お客様の声に耳を傾け

「あったらいいなあ」という思いを形にする

働くことが楽しい 誇りの持てる会社

2. 業績推移

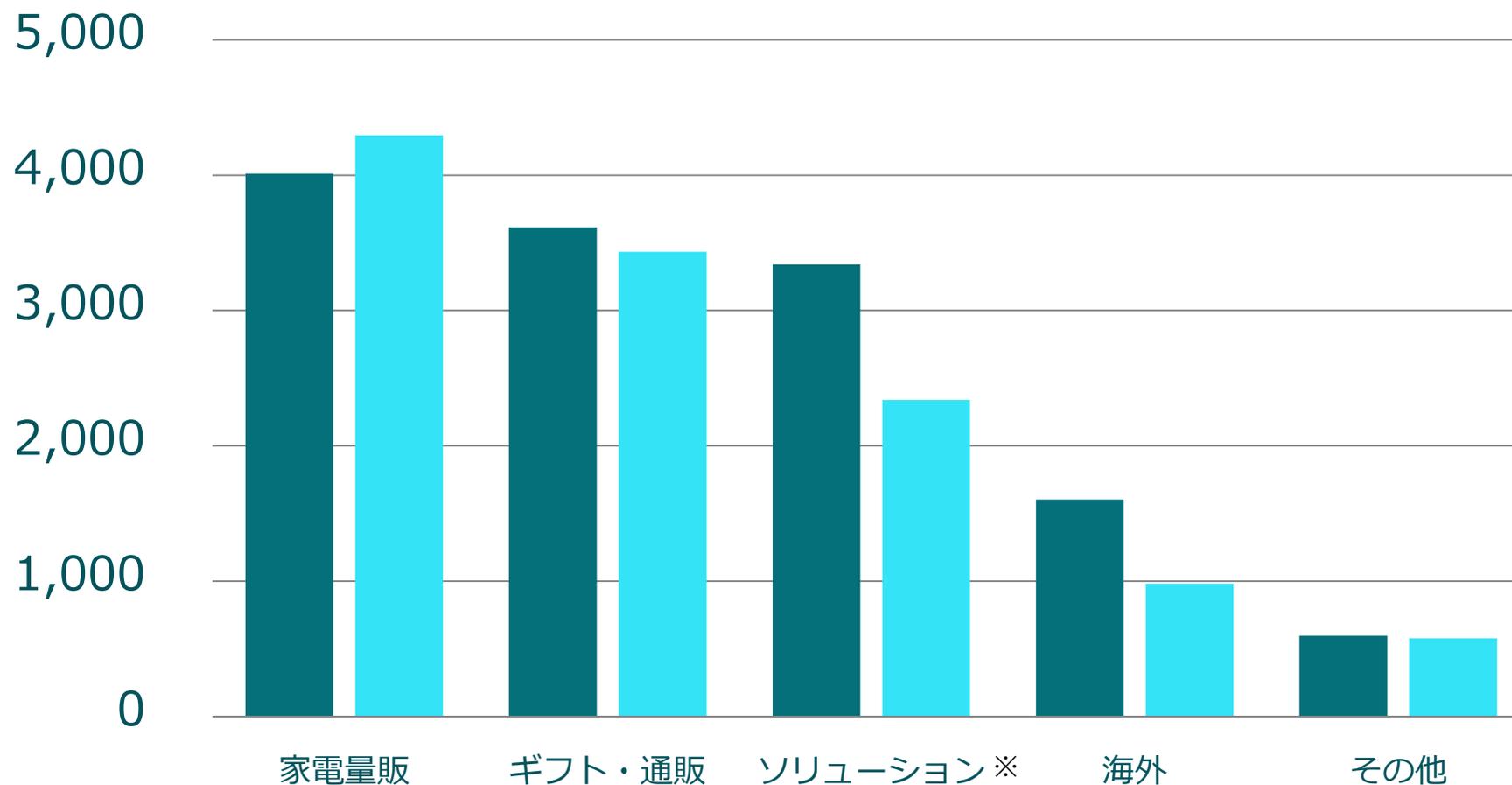
単位：百万円



18年度は、ここ数年高付加価値型の新製品開発が続いたため新製品の投入が遅れたこと、及びOEM製品の受注減少により大きく減収となった。

単位：百万円

■ 2017年度 実績 ■ 2018年度 実績

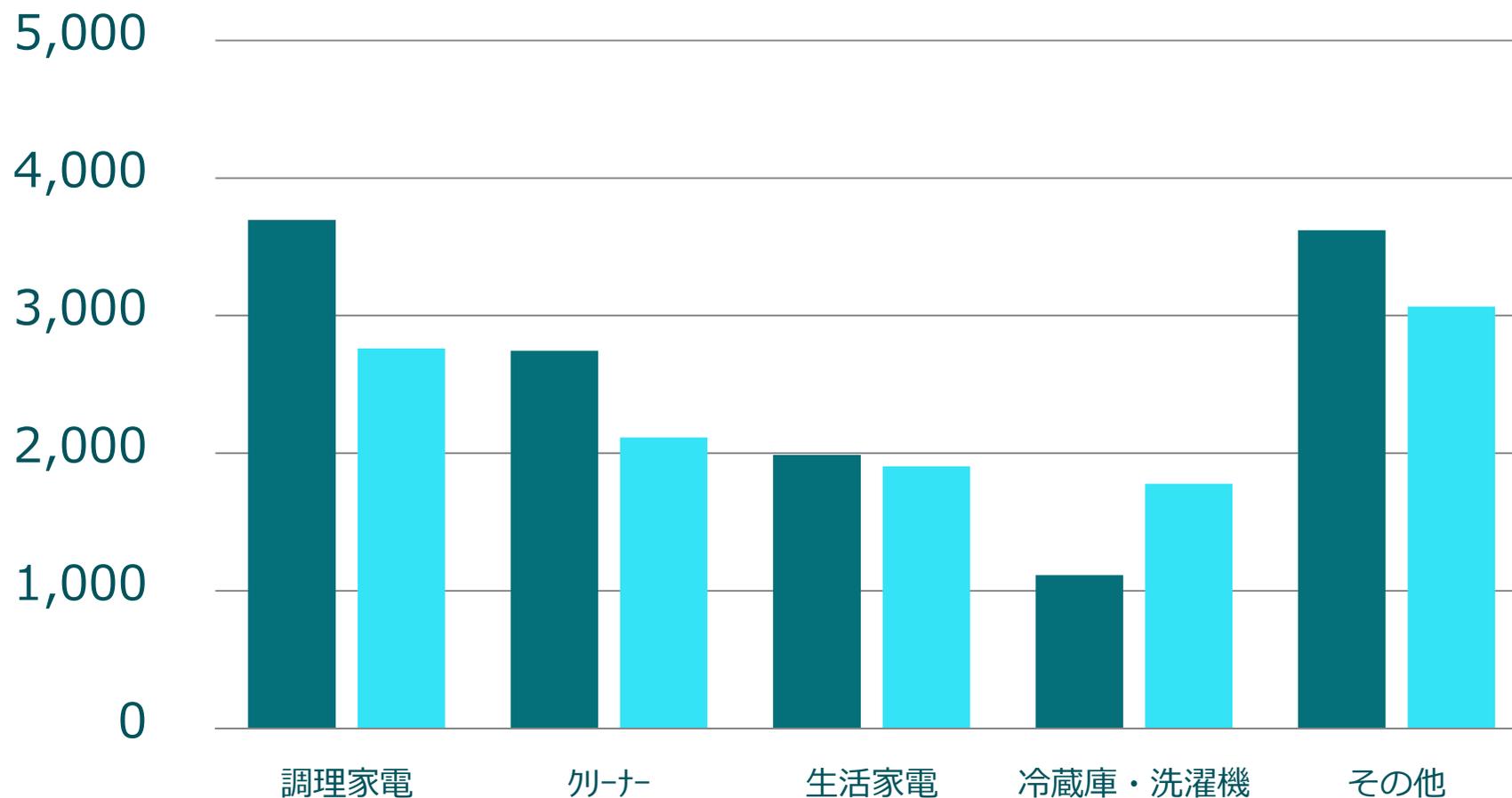


家電量販は微増収だったものの、ソリューション及び海外事業の一部顧客からのOEM受注が大幅に減少した。ただし、他の顧客からの受注は堅調であり、18年度の売上高がボトム。

※ソリューション：業務用OEM製品を主に扱う販売チャネル

単位：百万円

■ 2017年度 実績 ■ 2018年度 実績



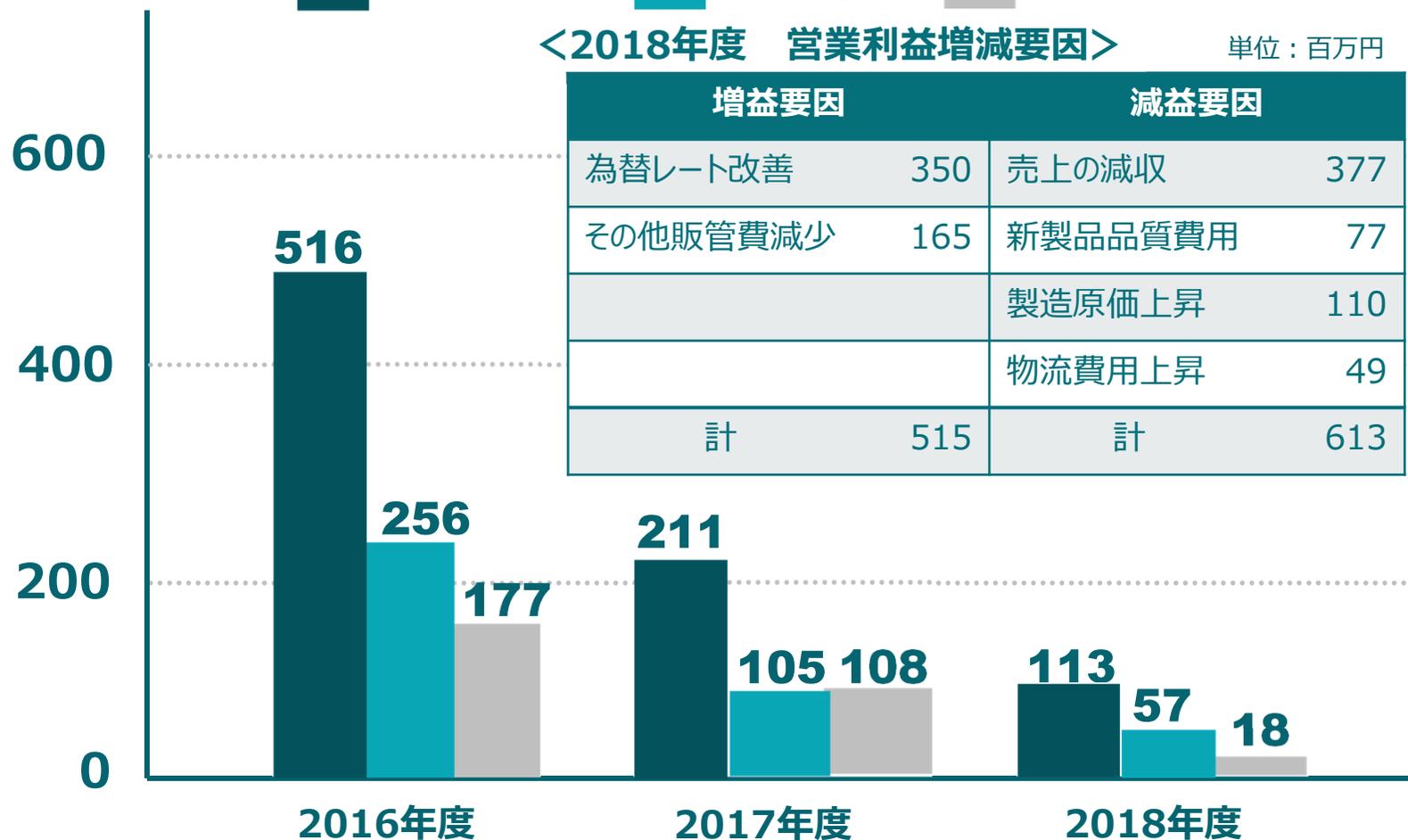
調理家電とクリーナーについては、商品の改廃が遅れ売上を大幅に落とす。

一方、17年度に新規参入した単身向けの冷蔵庫・洗濯機については、順調に売上拡大した。

単位：百万円

■ 営業利益 ■ 経常利益 ■ 当期純利益

単位：円/\$



18年度は、上期までの売上高減収に加え、新製品開発時の品質改善費用の発生、中国における製造原価の上昇、及び国内物流における運賃や倉庫費用の増加等が影響した。

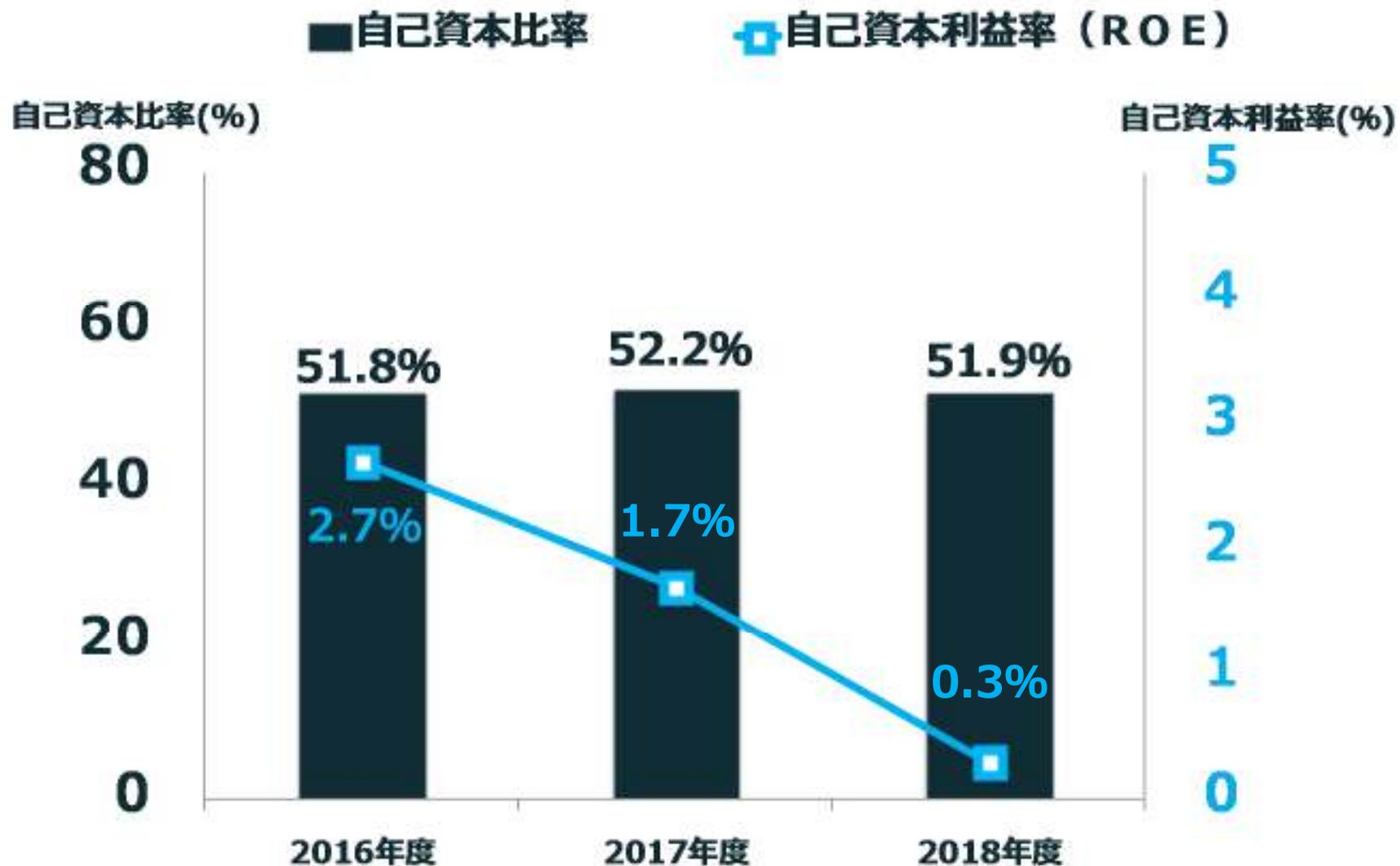


18年度4Q（12～2月）では、下期に投入した冷凍冷蔵庫や全自動コーヒーマーカーが売上に大きく寄与し、前期比増収増益となった。

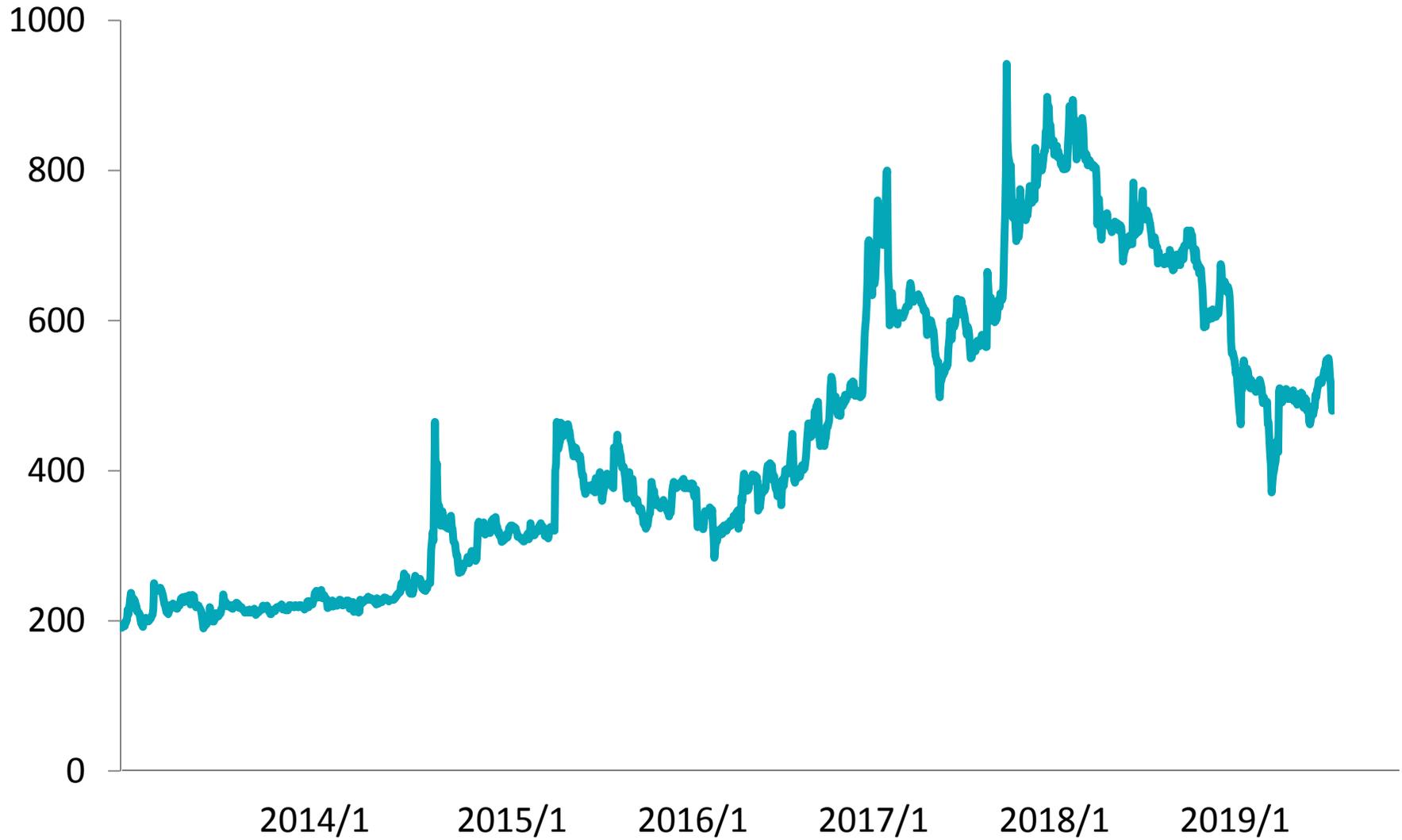
単位：百万円

資産の部	2017年度	2018年度	前期比	負債の部	2017年度	2018年度	前期比
流動資産	7,537	7,435	△101	流動負債	3,066	3,344	277
固定資産	5,019	5,085	65	固定負債	2,935	2,672	△263
有形固定資産	4,087	4,057	△30	負債合計	6,002	6,016	14
無形固定資産	186	371	185	純資産の部			
投資その他の資産	745	656	△89	株主資本	6,639	6,568	△71
				その他	△84	△63	21
				純資産合計	6,554	6,504	△50
資産合計	12,557	12,521	△36	負債・純資産合計	12,557	12,521	△36

18年度は、現金及び預金が減少、売掛金及び受取手形が減少、一方、商品及び製品が増加した。
負債の部については、長期借入金を短期借入金にシフト。

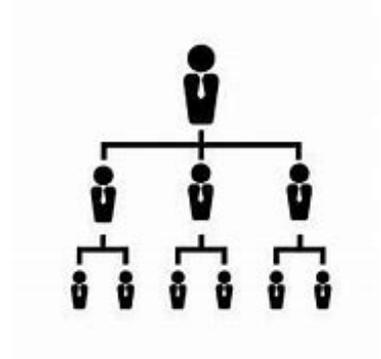
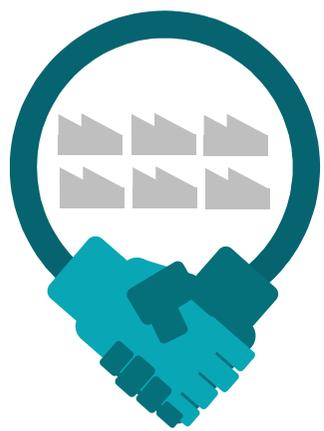
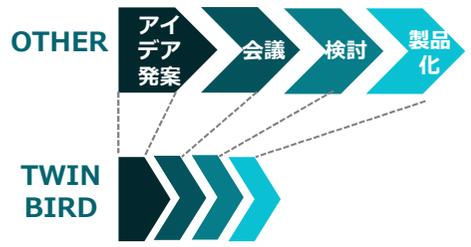


自己資本比率は、ここ3年間はほぼ横ばい。R O E (自己資本利益率) は当期純利益減少に伴い低下した。



2014年まで200円程度で推移していた株価も、現在は500円前後を推移。

3. 成長戦略



小ロット・多品種 スピード開発

いいね！と思ったら
すぐ製品化

全社員の20%相当が
企画・開発職

柔軟性のある 燕工場製造体制

開発と製造が連動する
マザー工場

経験豊富なベテラン
製造系社員

モノづくり職人のまち 燕三条の地域と連携

地域ネットワークで
高付加価値創造

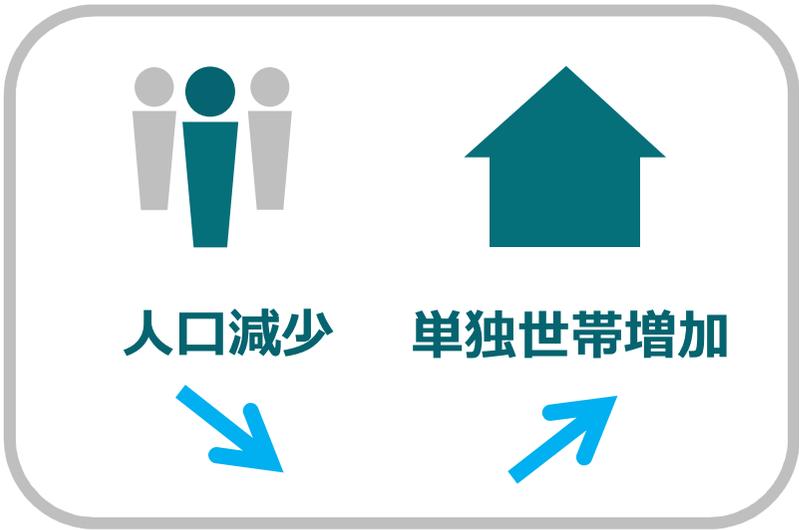
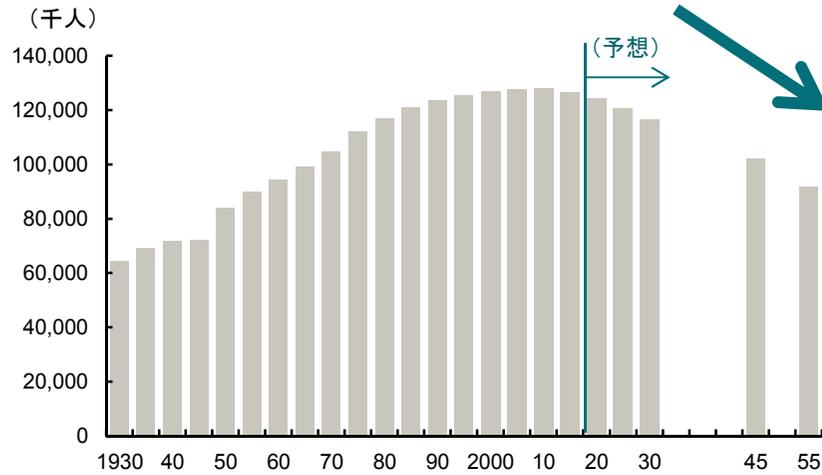
燕三条の工業生産金額
約7000億円

コンパクトな組織 ローコスト体質

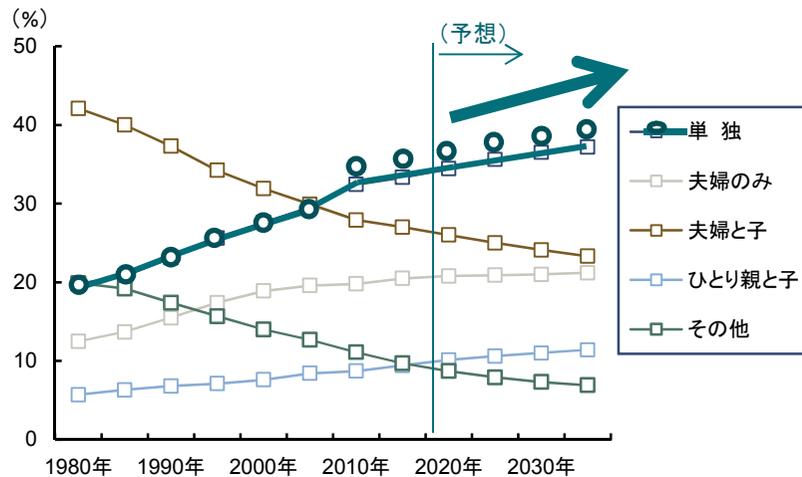
大手家電企業に比べて
コンパクトな組織

ネットワーク型経営による
ローコストオペレーション
の実現

人口推移



家族類型別一般世帯割合の推移



出所: 統計局HP、内閣府HP

さらにメインユーザーである女性の社会進出が進む

**単独世帯をターゲットにした
ライフスタイル家電の需要は
高まると予想**

外部環境の変化

- ・ 国内少子高齢化、デジタルIT化、グローバル化等の外部環境変化（モノ余りコト不足）
- ・ 家電技術コモディティ化とグローバル競争により大量生産型のビジネスモデル困難
- ・ ニーズの多様化により、ユーザーに対してオリジナリティやブランドによる差別化必要
- ・ 個のニーズに対し、少量多品種でスピーディーに対応するメーカーの時代
- ・ スマートフォン等の急激な普及により、お客様が企業の商品開発に積極的に参加

ユーザーとの価値共創時代へ

- ・ 従来、百貨店カタログギフト、通販、家電量販店等の流通企業と商品開発や価値創造
- ・ 近年「お客様のお声を大切にする」という思いを形にしたVOC活動を開始
- ・ ソーシャルメディアやショールーム活用、ユーザーと双方向交流を通じて価値の創造

“ 3本の矢 ”

1. ブランディング & ダイレクトマーケティング
2. 海外事業の推進
3. SC事業の推進

私たちツインバードのブランディングは、TVCMなどの表層的な意味でなく、社員一人ひとりがお客様の新たな価値創造をすることを働く喜びとする組織や仕組みを作り上げることを目指しています。私たちはお客様に寄り添い、社員一人ひとりの行動に反映して、地に足の着いたブランディングを続けていきます。

成長の実現・収益の創出

SC事業の推進

- 高い技術力に基づくFPSC事業拡大
- 次世代の新技术開発
- アライアンス・M&A

海外事業の推進

- 拡大を続ける巨大市場の取り込み
- ライフスタイル重視の小型家電の強み
- 日本ブランドの打ち出し

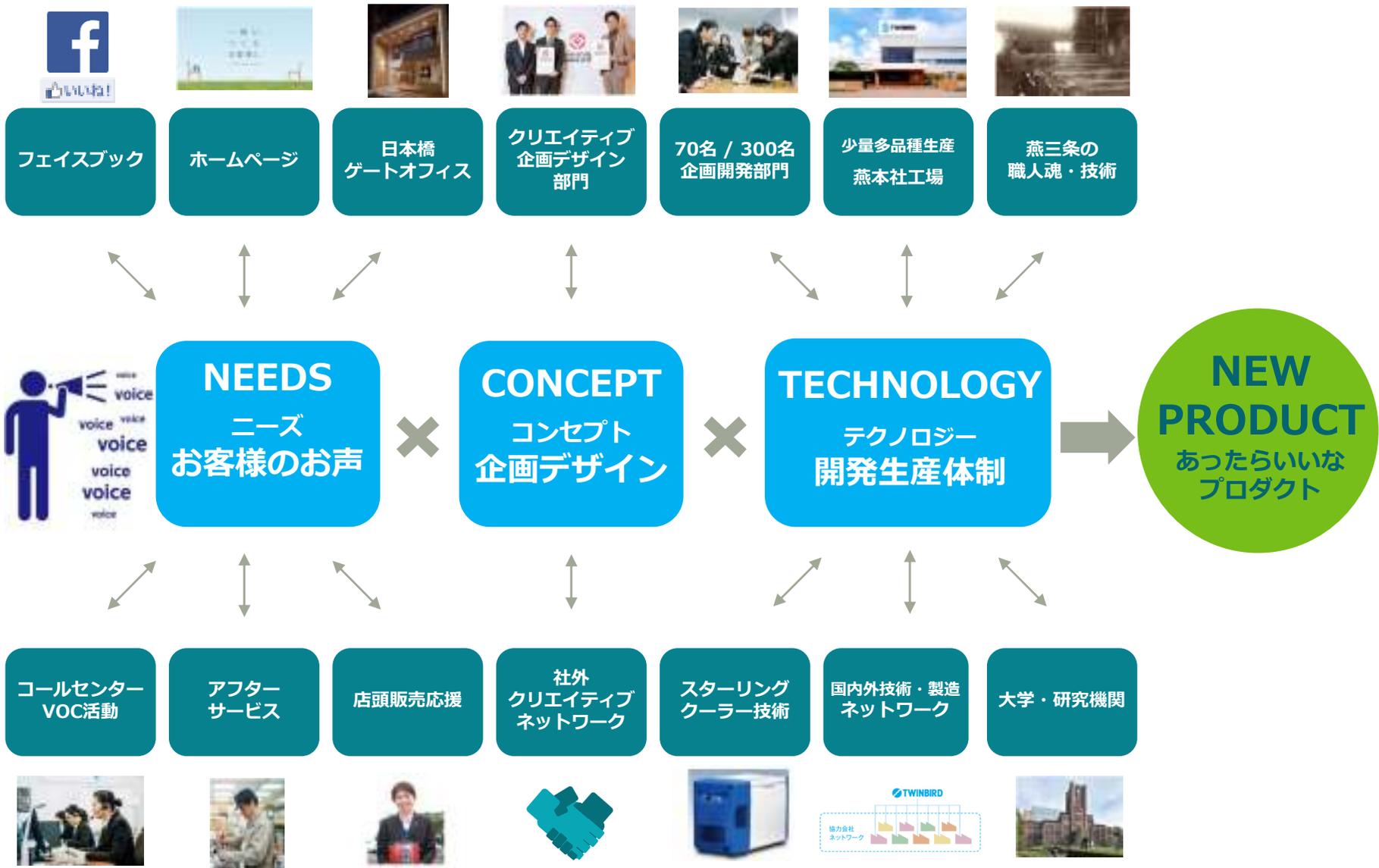
ブランディング&ダイレクトマーケティング (国内)

- SNS活用によるユーザー参加型・ライフスタイルこだわりの家電メーカーのポジショニング
- メイドイン燕三条・モノづくりのブランド価値化
- 自社拠点を活用したオープンなネットワーク

成長資源の確保

投資原資

品質・技術
ブランド





ブランドプロミス。日本で一番お客様に寄り添い、お客様のお声を大切にする価値共創企業を目指す。

HOME PAGE

家電のお困り事募集中



Facebook

いいね! 42,000人



「一緒に、つくる。お客様と。」お客様と直接の双方向コミュニケーションを深め、お客様と一体となったモノづくりで、どこよりも「お客様のお声を大切にする」企業ブランドへ。

NEW OPEN
2015 MARCH

ツインバード 日本橋ゲートオフィス

(総投資額16億円)

燕本社で開発製造した良い製品を、東京の日本橋ゲートオフィスを通じて世界に届けたい。



お客様との相互交流の新たな拠点

J R東京駅に近く好アクセス、戦略的ショールーム600機種商品展示により、営業力強化・販売力強化。羽田空港や成田空港との好アクセス、海外市場とのコンタクト強化・ビジネス拡張。国内大消費地市場でお客様の声を聞き、積極的に情報を発信していく事で、商品企画力向上。上場企業の東京の顔として、ツインバードのブランディングの浸透を図る。有力なパートナー企業とのネットワーク強化による協業体制による付加価値創造。写真撮影ルーム、プレスルーム、商談スペースの拡充などマーケティング活動支援強化。優秀な人材確保のためのリクルーティング強化。

RENEWAL
2016 APRIL

**本社エントランス
&
ショールーム**
(総投資額3億円)

高品質で独自性のある高付加価値商品を創造することで社会貢献すると同時に、“Made in 燕三条”を発信していく。



燕三条の経営資源を生かしたモノづくり



本社工場がある新潟県燕三条地域は、世界的に有名な金属加工技術を持つモノづくり職人の町。最新の工業生産金額は約7000億円。ツインバードも創業時は鍍金工場。ツインバードの企画開発力と燕三条地域の素晴らしいパートナー企業と高付加価値製品を世界へ発信します。



16年7月に自社オンラインストアをオープン。オリジナリティの高い製品を中心に150製品を販売。さらに19年2月には楽天市場に出店。今後成長するEコマース事業へ参入、ブランディングとダイレクトマーケティングを推進。

NEW OPEN 2017 DECEMBER

価値共創の場 「Gate CAFE」

ツインバードの提案するライフスタイルの体験や、お客様との新たな価値共創、情報収集／発信を行う場。

アンテナショップとしてオンラインストアとの相乗効果を狙う。



価値共創の場として3つのコンテンツ

① **カフェ：燕三条の「食」を体験**

健康的な「食」のライフスタイルを、低糖質ブランパンと毎朝新潟から届く野菜や食材を取り入れたメニューで体験。

② **アンテナショップ：燕三条の「モノ」を体験**

ツインバードの製品・サービスを実際に体験。アンテナショップとしてその場でご購入可能。また、燕三条地域を代表するプレミアムブランドの鋳起銅器やカトラリーなどの製品を展示し、燕三条の高い技術力に触れる。燕三条地域の情報発信。

③ **イベント：燕三条の「コト」を体験**

燕三条の食の豊かさや、職人の技やこだわりを体験し、ツインバード・燕三条のファンの創出と、お客様と一緒に価値共創するイベントを開催。



19年5月現在約42,000人のフェイスブックファン。インターネットのバーチャル空間だけでなく実際のショールームでも小学生とご両親を対象にしたモノづくり体験イベントなどユーザーと双方向の交流を通じてダイレクトに絆を深めています。

容量100L~200L 全機種クラスNo.1の冷凍室容量



18年10月発表。これまでも単独世帯をターゲットとしたライフスタイル家電を企画開発してきたツインバードの強みを活かし、多様化するライフスタイルに合わせた冷凍冷蔵庫のシリーズ展開。賢い暮らし方をご提案する、全機種クラスNo.1の冷凍室容量に加え、それぞれのライフスタイルに合わせて庫内温度が設定できる切替室搭載モデルも発売。学生や新社会人、転勤などで新生活を送る皆様のお役に立っています。

コーヒー界のレジェンド田口護氏との挑戦。プロのハンドドリップを完全再現。



18年10月発売。「コーヒー界のレジェンド」と呼ばれる田口護氏とTWINBIRDが、これまでになかったこだわりの全自動コーヒーメーカーの製造にチャレンジ。豆を挽く粒度の設定、こだわりの湯温調節機能で自分流の淹れ方による、世界一おいしい“自分だけの究極の一杯”が楽しめます。さらに、業界初の取り外しが可能な低速臼式フラットミルやハンドドリップに限りなく近い独自技術の内向きシャワー式ドリップなどの技術面にもこだわり、コーヒーの深い味わいを最大限に引き出します。



MAINTS

Multi Angle Interface Technologies

薄さ38mmスリムなデザインと360°スマートに操作できるワイヤレスコントローラー。燕三条が誇る磨きの技で洗練された食卓を演出。

多様になっていく人やライフスタイルをさまざまな角度から見つめなおし、人と人との暮らしを快適にする技術の接点 (Interface) を目指します。それは、これまでにあったモノであっても、今の時代に必要とされる新しいモノとして、機能・デザインを見つめ直し、新しいライフスタイルを提案する新しい定義を作り出すこと。多くの人の新しい暮らしのための製品を発信していきます。



GOOD DESIGN



 GOOD DESIGN AWARD 2015



 GOOD DESIGN AWARD 2016



 GOOD DESIGN AWARD 2017



 GOOD DESIGN AWARD 2018

MAINTS

プロダクトの新たな価値創造。私たちツインバードの企画デザイナーやエンジニアの活動は、ターゲットユーザーをしっかりと理解した上で、圧倒的にセンスの良い外観デザインのみならず、製品に関わる思想・理念、また、技術開発による新たな機能により、暮らしや社会を豊かにします。15年2製品、16年～18年各1製品でGマークを受賞しました。

海外販売エリア



海外販売の製品

展開国：台湾

商品：クリーナー/ホームベーカー/ハンディスチーマー/コーヒーメーカー



海外販売の製品

展開国：中国 Tmall TWINBIRD旗艦店

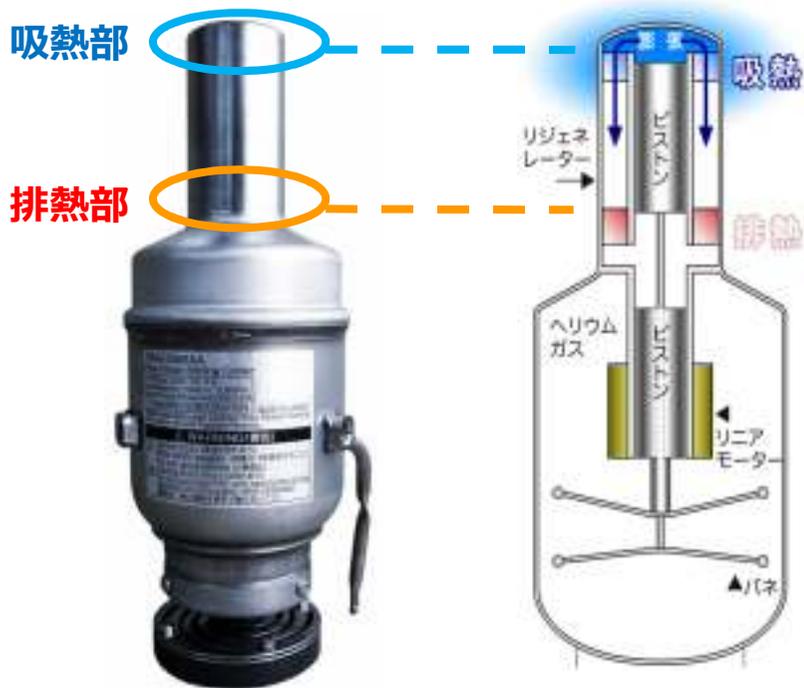
商品：燕三条製 高品質美容家電



頭と顔の筋肉はつながっており、頭の深頭筋をケアすることにより、お顔の筋肉を引き締める効果が期待できる画期的な新商品。カリスマヘッドセラピスト山本幸恵先生とツインバードが4年をかけて共同開発。3Dセンサーで山本先生の指の動きを再現。ヘッドスパによる癒し効果も期待できる。お風呂でも使える防水機能。

FPSC (フリーピストン・スターリング方式冷凍機)

フリーピストン型スターリングクーラーの原理



スターリングサイクルの冷却技術により

- ① 液体窒素温度レベルまでの冷却が可能
- ② 精密な温度制御
- ③ 地球温暖化係数ゼロの
ヘリウムガスを使用のため地球環境に優しい

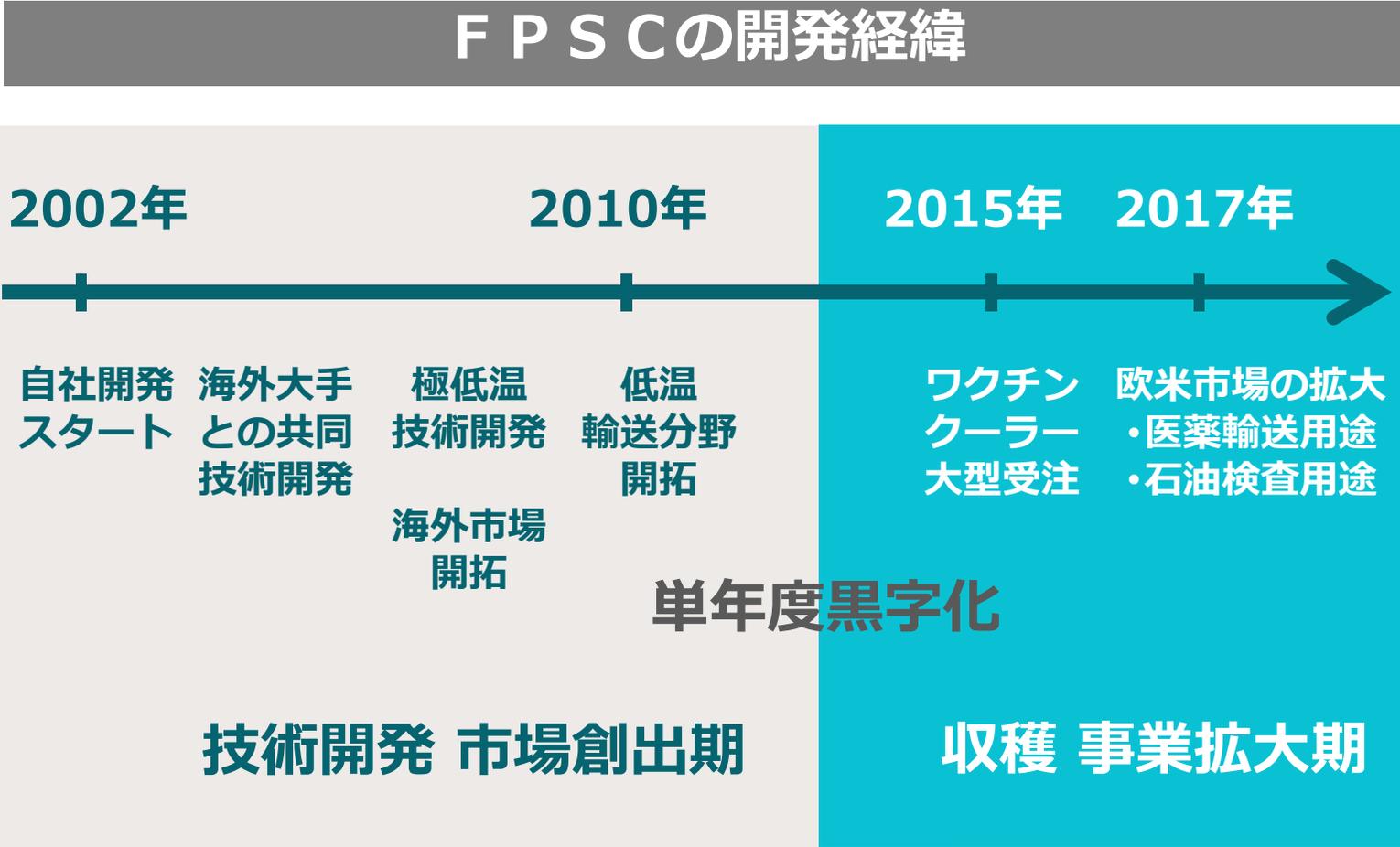
ツインバードの精密加工・量産技術により

- ① 高品質、高信頼性、低振動
- ② 小型・軽量
- ③ 省エネルギー

・「FPSC」(フリーピストン・スターリング方式冷凍機) ツインバードが02年に世界で初めて量産に成功した冷却システム
 ・冷媒として少量のヘリウムガスを用いた、環境にやさしい完全脱フロン冷却システム、ステンレス製のケーシング内部のシリンダー内側を2つのピストンが自由に往復運動することでフリーピストン方式と呼ばれ、ヘリウムガスの圧縮・膨張が繰り返されることにより、先端の吸熱部が冷却。



11年JAXA(宇宙航空開発機構)の依頼により宇宙冷蔵庫を開発開始。13年製品化に成功、ロケットに搭載打上げ。17年2月には、米国フロリダ州ケネディ宇宙センターから2台目となる「FROST2」が打ち上げられた。



主要な地域

北米および欧州



応用分野

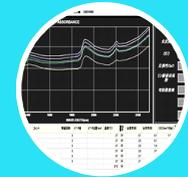
医薬・バイオ



化学・エネルギー



計測・環境



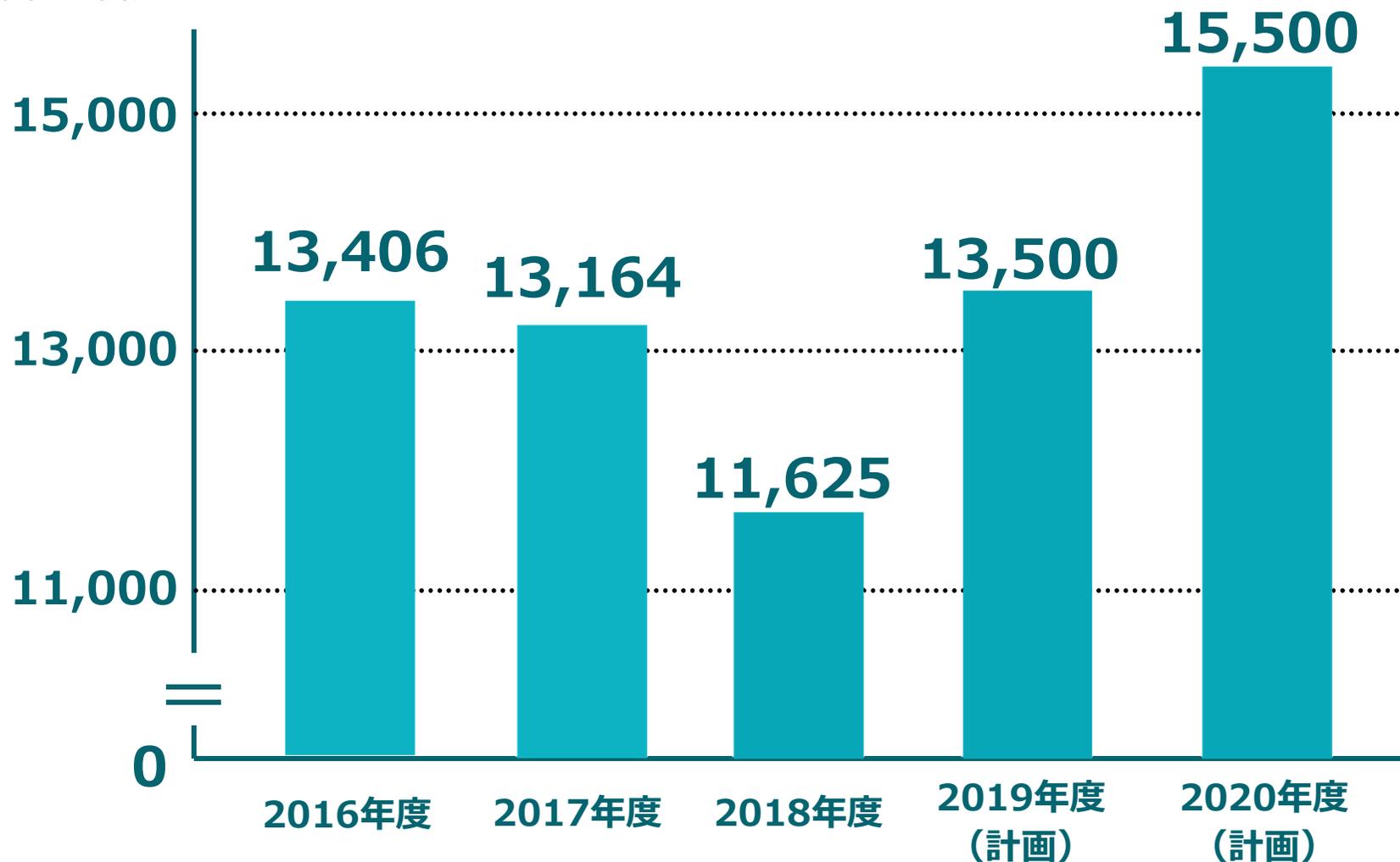
食品・流通



製品化後は宇宙用途から先端的な研究用途まで、広範囲な分野および温度帯域での応用展開に継続的な投資。これら近年の市場開発活動の傾向から、F P S Cが特に必要とされる応用分野は、「医薬」「食品物流」「エネルギー」「計測」の4分野。さらに北米および欧州が主要な地域であることが明らかになってきました。18年4月にグローバルサイトをオープンする等、今後F P S C技術をこれまでの事業開発フェーズから事業拡大フェーズへ集中と選択により成長を加速します。

4. 経営目標数値

単位：百万円



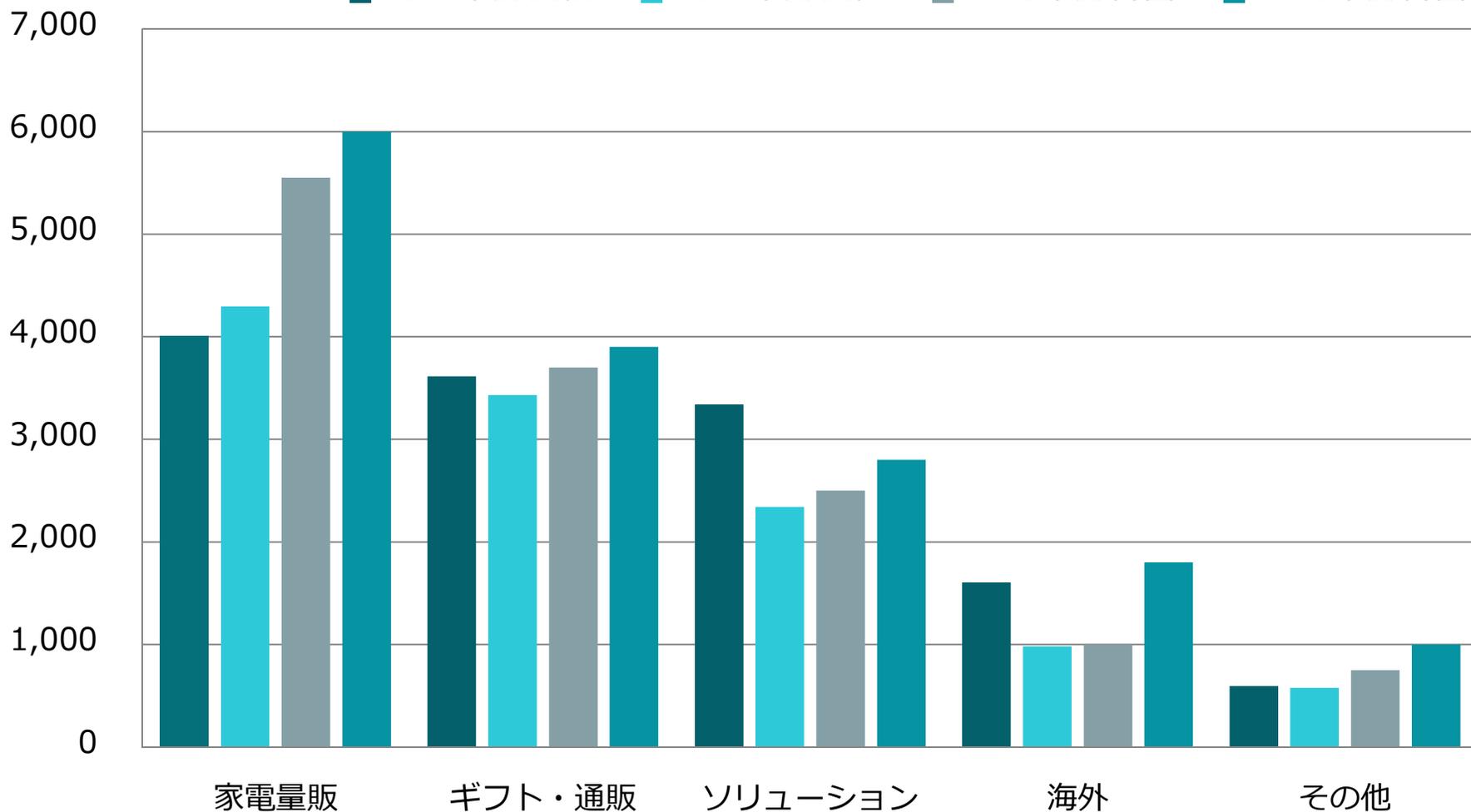
19年度売上は18年度10月に投入した新製品 冷蔵庫・洗濯機・全自動コーヒーマーカーが堅調に通年販売し、加えて下期から国内外のOEM受注が回復する見込み。

販売チャネル別売上高 目標数値（連結）

4. 経営目標数値

単位：百万円

■ 2017年度 実績 ■ 2018年度 実績 ■ 2019年度 計画 ■ 2020年度 計画



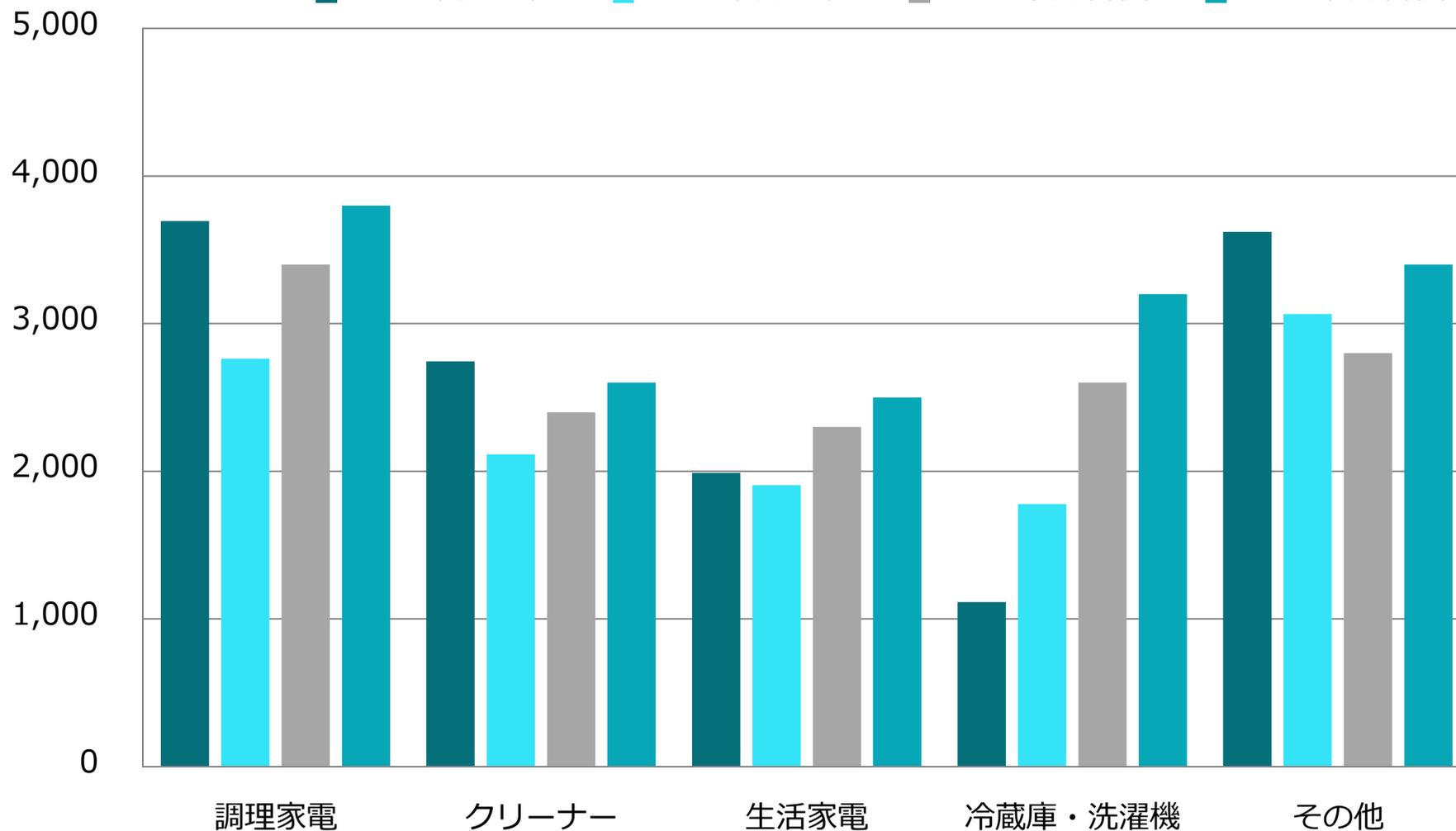
家電量販は冷蔵庫・洗濯機等の販売を中心に増加。ソリューションと海外は下期よりOEM受注が回復見込み。

商品ジャンル別売上高 目標数値（連結）

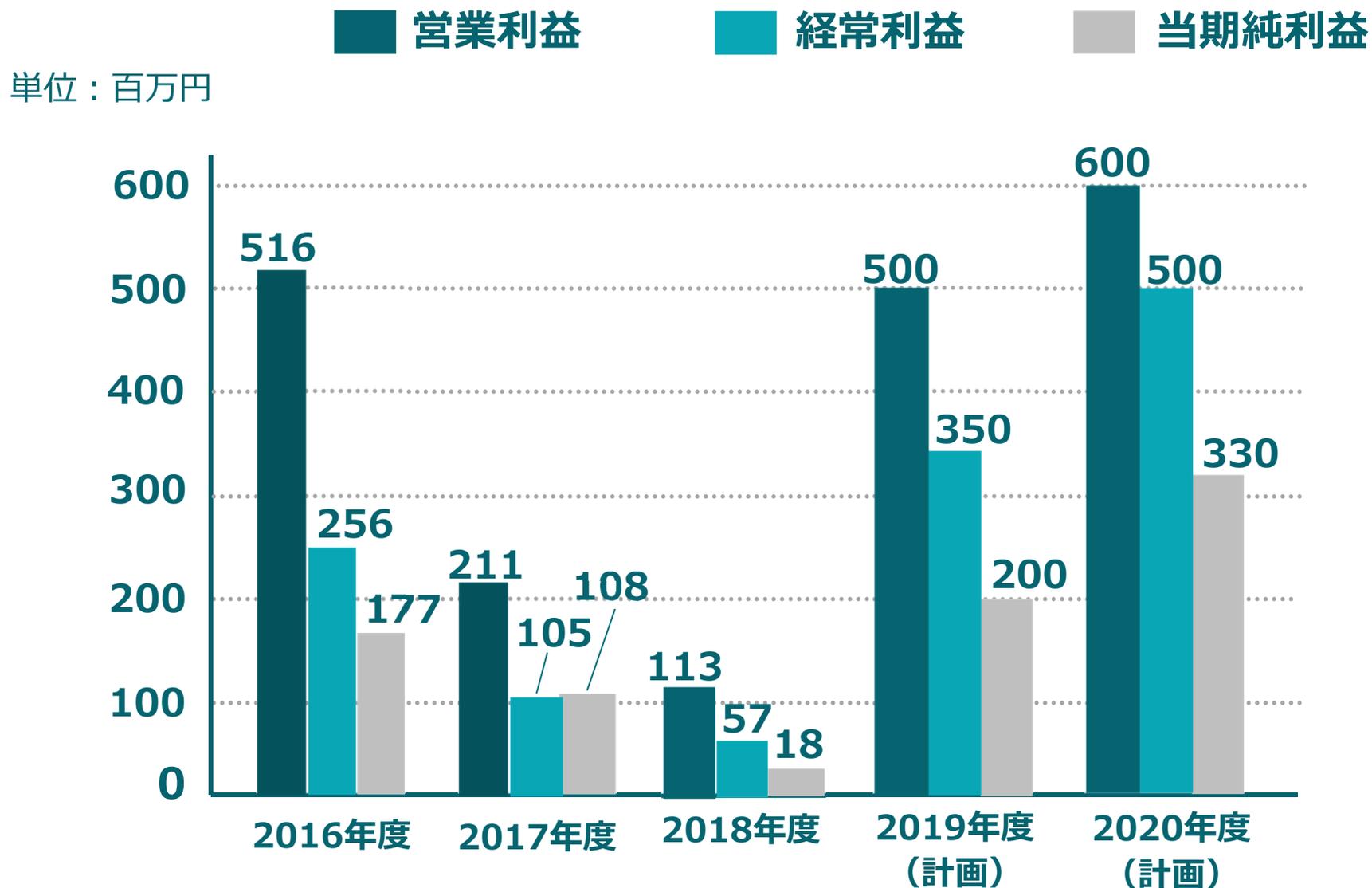
4. 経営目標数値

単位：百万円

■ 2017年度実績 ■ 2018年度実績 ■ 2019年度計画 ■ 2020年度計画



19年度は電子レンジ、全自動コーヒーマーカーなどの調理家電と冷蔵庫・洗濯機の売上伸長。



19年度は売上高の増加、原価低減、為替レート好転などにより、利益改善の見込み



1 Qは国内外O E M製品の売上低迷や物流費用の増加等で営業赤字の見込み。

2 Q以降は国内外O E M製品の増収効果等で営業黒字に回復。

下期よりデジタルマーケティング事業等への投資を拡大予定

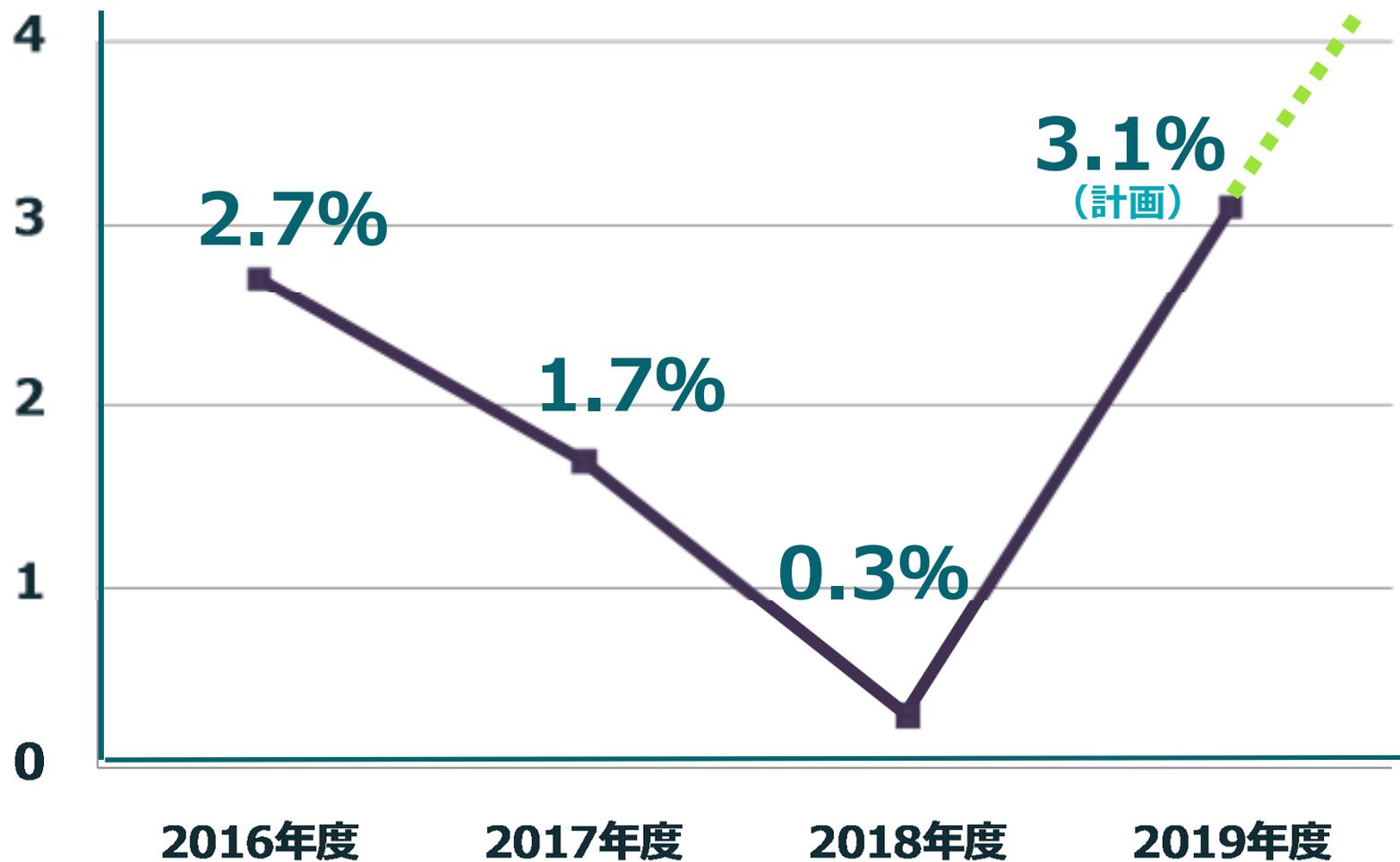
売上高

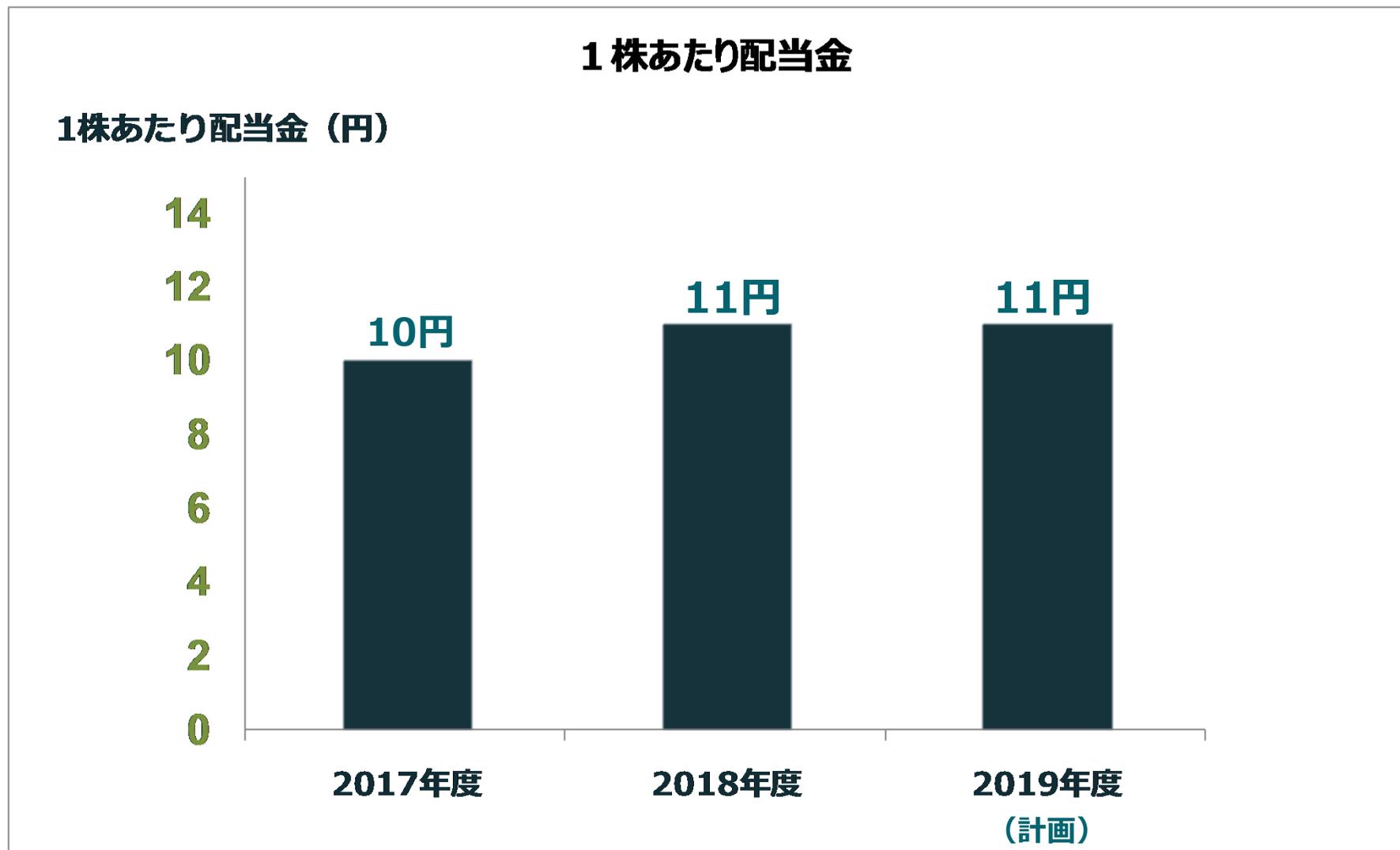
- 家電量販は、18年度下期に投入した冷蔵庫・全自動コーヒーメーカーの新製品が通期に渡り売上に貢献し、引き続き増収見込み
- ギフト・通販は、市場環境は縮小傾向も、ポイント交換市場や家電レンタル事業への市場開拓により売上を維持
- ソリューションと海外は、19年度下期から既存のOEM先からの受注が回復見込み

営業利益

- 売上高増収による売上総利益 500百万円増加
- 原価低減活動による売上原価 150百万円減少
- 為替レート好転による増益効果 120百万円
(為替レートは19年度平均110円前提)
- 物流費用の増加 △100百万円

単位：%





配当方針は、企業価値・株主価値を高め、業績向上により財務体質強化を図り安定配当を行う。業績に応じた株主利益還元策を実施、配当性向25%以上を目標。19年度は前期と同額の11円を計画。

5. CSR活動

東京ヤクルトスワローズとの燕市交流事業 協賛



Tokyo Yakult Swallows
 ツインバード工業株式会社は
 東京ヤクルトスワローズの
 オフィシャルスポンサーです。






Swallows rice farm project
 presents by
 ツインバード工業株式会社

新潟県 燕市交流事業
 スワローズライスファーム
 プロジェクト



**燕市
 ヒーロー賞**
 TWINBIRD

ツインバード工業株式会社

神宮主催試合における
 ヒーロー賞提供



自然環境に配慮した
ツインバードソーラー発電事業

発電容量 250KW



地域活性化に貢献

「TWINBIRD×燕三条 夏フェス。」



18年は2,500名以上集客、ツインバードFBファンイベントのみならず、イタリア料理、ラーメンなど出店。地域交流の場。燕市と共催。多くの地元企業からもご協賛。地域から愛されるカンパニーを目指す。



IRに関するお問い合わせ先

ツインバード工業株式会社 経営企画本部 本部長 小林 和則 (TEL : 0256-92-6111)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する予測は、現時点において一般に認識されている経済・社会等の情勢および、当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、実際の業績等は様々な要因により変更される可能性があります。当社は新しい情報、将来の出来事に基づきこれらの将来予測を更新する義務を負うものではありません。